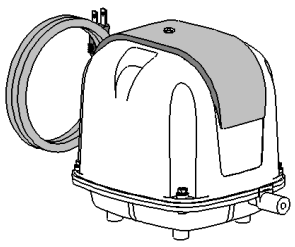
ＣＨＪ型エアーポンプ
取　扱　説　明　書　　保証書付

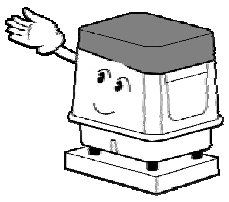
CAINZ

無給油
屋外仕様

浄化槽用 電磁式エアーポンプ



ＣＨＪ－３０
ＣＨＪ－４０
ＣＨＪ－６０
ＣＨＪ－８０



このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、製品を安全に正しくご使用いただくための
お願い・日常のお手入れ方法及び注意事項などを記載しております。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、大切に保管し必要なときにお読みください。

このポンプを浄化槽にご使用される場合は、法律により維持管理が
義務付けられています。
また、長期間ご愛用いただくために補修部品の定期交換等、
定期メンテナンスが必要となります。
専門の維持管理業者と管理契約の上、定期メンテナンスを実施されることをお勧めします。

なお、本書の図やイラストは一例を示したもので、詳細は実際の製品と異なる場合があります。

１．警告表示について

ここに表示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用者や他の人への危害、
財産への損害を未然に防ぐための安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。
この取扱説明書では、誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で
説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、『死亡又は重症を負うことが想定される』内容を示します。
⚠注意	この表示の欄は、『傷害を負う可能性及び物的損害の発生する可能性が想定される』内容を示します。

※　物的損害とは、家屋・家財・家畜およびペットにかかわる拡大損害を示します。
　　お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。

⚠	製品の取り扱いにおいて、気をつけていただきたい「注意喚起」内容を示します。
⃠	製品の取り扱いにおいて、してはいけない「禁止」内容を示します。
❗	製品の取り扱いにおいて、必ず実行していただく「強制」内容を示します。

保証書

※必ず記入の有無をご確認ください。
　もし記入のない場合は、販売店にお申し出ください。

型式	
製造番号	
販売店名	
お買い上げ日	年　　月　　日
保証期間	1年間（お買い上げ日より）

1．取扱説明書の注意事項に従った正常な使用状態で、保証期間内に発生した
　故障について無償で修理または交換を致します。
2．保証期間内であっても、次のような場合は有償修理とさせて頂きます。
　①取扱説明書の内容を、お守り頂けずに起こった故障・破損
　②不当な改造または、修理により発生した故障・破損
　③施工上・維持管理上の不備による故障・破損
　④火災、天災地震等の災害及び不可抗力による故障・破損
　⑤お買い上げ日・販売店に記入のない場合、あるいは字句を
　　書き換えられた場合
3．当社ポンプの故障による他の部分の不具合等につきましては保証しかねます。
4．不具合の原因が不明な場合は、別途協議させて頂きます。
5．本書は、日本国内においてのみ有効です。

販売元：株式会社カインズ
【お客様フリーダイヤル】
0120-87-7111
製造元：安永エアポンプ株式会社
MADE　IN　INDONESIA

872AP30CHTS0
'11.5

２．ご使用の前に

下記の製品・付属品が全て揃っているかどうかご確認ください。
・ポンプ本体　１台　・取扱説明書　１部　・ホースバンド　２個
・ゴムホース（Ｌ型）　１本　・ゴムホース（ストレート）　１本

⚠ 警告

⃠
・ポンプの据え付け工事（電気・配管工事を含む）は、専門の維持管理業者または施工業者へ依頼してください。
　ご自分で据え付け工事をされ不備があると、空気漏れや感電・火災の原因となります。
・本ポンプを指定電源以外で使用されますと、感電や短絡事故の原因となる他、ポンプの性能を著しく低下させる原因となります。
・本ポンプは空気の吐出専用です。
　吸引用途や固体・液体の吐出用途には使用しないでください。
・機器に組み込んで、装置の一部として使用される場合は、当社に問い合わせしてください。

⚠ 注意

⚠
浄化槽で使用される場合は、維持管理を実施することが必要であり、定期的に点検・検査を受けることが義務づけられていますので、専門の維持管理業者と管理契約されることをお勧めします。
不適切な維持管理をされますと、汚水の処理ができなくなり悪臭や地域的な水質の汚濁の原因となります。

３．取り扱いについて

⚠ 警告

本ポンプをご使用者自身で分解・改造しないで下さい。

ご自身で分解・改造され不備があると、感電・火災の原因となる他、ポンプの性能を著しく低下させる原因となります。

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

感電の原因となります。

⚠ 注意

⚠
・ポンプ本体を運ぶときは、本体底面を持ち両手でかかえて運んでください。
・ポンプ停止直後は、ポンプの温度が高くなっていますので、冷えてからおこなってください。

⃠
・クリーナカバー部を持って持ち上げないでください。
　クリーナカバーが破損し、けがの原因となります。
・電源コードを持って持ち上げないでください。
　内部の線が断線し発熱・発火の原因となります。

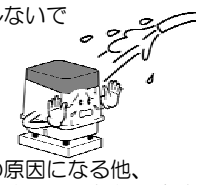
電源コードは、プラグを持って抜き差ししてください。

❗

コード部を引っ張ると、断線し発熱・発火の原因となります。

本体に水、または油類をかけないでください。
ポンプは水洗いしないでください。

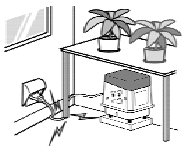
⃠



感電・短絡事故の原因になる他、ポンプの寿命を縮める原因となります。

電源コードの上にものを置いたり、踏んだりしないでください。

⃠



コードが傷つくと火災・感電・漏電の原因になります。

ポンプ本体の上にのらないでください。

⃠

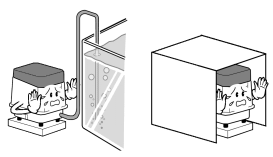
ポンプが破損したり損害を受ける原因となる他、火災の原因となります。

４．設置場所について

維持管理が容易にできる場所に設置してください。

⚠ 注意

⃠
・ポンプの近くに可燃物を置かないでください。
・ポンプを水面より下に設置しないでください。
　ポンプを停止させた時、水が逆流し漏電・感電の原因となります。
・ポンプの上に防音対策などのカバーをかぶせないでください。
　内部温度が上昇しポンプが早期破損する原因となります。



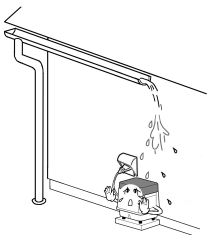
⚠ 注意

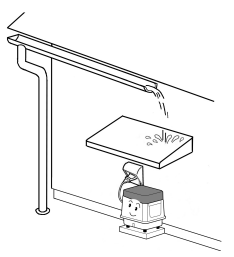
⃠
・プロパンガスなどの可燃性ガスの漏れる恐れのある場所へは設置しないでください。
　ガスが漏れ、ポンプの周囲に溜まると発火の原因となることがあります。

❗
・配管は長さ 10m以下を目安に、曲がり部は５曲がり以内としてください。
　配管は塩ビ管 VP13 を使用してください。
・ポンプは直射日光のあたる場所を避け、風通しの良い場所に設置してください。
・湿気やホコリの多い場所は避けて設置してください。
・換気扇の下など油分を吸い込む可能性のあるところを避けて設置してください。
・大雨が降っても、ポンプが冠水しない場所に設置してください。
・ポンプは積雪のない場所に設置してください。

ポンプ本体に雨水がまとまってかかる場所は避けてください。
通常の雨では、雨水がポンプ内に入り込むことはありませんが、雨どいや配電盤の下など、雨水がまとまってかかる場所は避けてください。

⃠





まとまってかかる場所を避けられない場合は
ポンプの上に水よけの屋根などを取り付けてください。

これらを怠ると感電・発火・漏電の生ずる恐れがある他、ポンプが早期に破損する原因となります。